(様式第３号)

SDGs達成に向けた具体的な取組のチェックリスト

作成日：令和　４年　４月　２日　　企業･団体名：株式会社　大東電機

カテゴリ	No.	SDGsの観点で、市場･社会から期待される基本的な事項	取組レベル 基本	取組レベル チャレンジ	具体的な取組（※事業者が記載する欄）	主なSDGs（17ゴールと169ターゲット）関連項目 1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
人権・労働	1	【差別の禁止】 ･性別、年齢、障がい、国籍、出身などによる差別を防ぐ教育体制や相談体制を整備し、差別がないことを確認している	●		･雇用条件において、年齢、性差、障がい、国籍による差別がないよう体制を構築している。				4.4	5.1 5.2 5.5			8.5 8.7 8.8		10.2 10.3						16.1 16.2 16.7	
	2	【ハラスメント禁止】 ･セクハラ、マタハラ、パワハラ等のハラスメントを防ぐ、ルール･教育･相談体制を整備している	●		･ハラスメントに関しての規定策定(改定)を行う。 ･ガバナンスの構築をして、発生時に内部通報の仕組みを作り、社員のプライバシーの尊重、不利益を被らないよう相談窓口を設置する。					5.1 5.2 5.5			8.5 8.8								16.1	
	3	【ワークライフバランス】 ･男女が共に働きやすく、仕事と家庭の両立の推進などの職場環境づくりに積極的に取り組んでいる	●		･高知県ワークライフバランス推進企業認定制度において、健康経営部門で認証を受けている。 ･育児休業規程を就業規則に明記している。								8.5 8.8									
	4	【外国人労働者】 ･外国人労働者に対する差別、人権侵害を防ぐ教育体制や相談体制を整備し、差別、人権侵害がないことを確認している	●		･現在、外国人の従業がいない為、該当なし。				4.4				8.7 8.8		10.2 10.3							
	5	【労働安全衛生】 ･業務中の事故等を防ぐため、安全で衛生的な労働環境の整備に取り組んでいる	●		･月に一度安全会議を開催し、安全衛生に関する講習会を行っている。 ･安全パトロールを実施し、月に一度の安全会議で報告している。			3					8									
	6	【メンタルヘルス】 ･労働者のメンタルヘルスを良好に維持できるための対策に取り組んでいる	●		･年に1回メンタルヘルスチェックを行い、心理的ストレス度を確認していく。			3														
	7	【ダイバーシティ経営】 ･多様な人材（女性、外国人、障がい者、高齢者等）が十分に活躍できる環境の整備や、誰もが利用しやすいサービスの提供などに取り組んでいる	●		･女性管理職の登用 ･配置換えにより高齢作業員や障害者が働ける環境を作っている。					5.1 5.5			8.5		10.2 10.3							
	8	【人材育成】 ･適切な能力開発、教育訓練の機会を従業員に提供している	●		･資格取得に伴う費用負担を実施している。 ･web講習や外部の講習を受講することを奨励している。				4	5.5			8	9								
	9	【公正な待遇】 ･雇用形態に関わらず、同一労働同一賃金等の原則に沿って対応している	●		･労働基準法等関連法規を遵守し、社員の公正な待遇を行っている。					5.5			8.5		10.2 10.3							
	10	【健康経営】 ･従業員が心身ともに健康を維持できるよう対策を講じ、生産性の向上等に取り組んでいる		●	･高知県ワークライフバランス推進企業認定制度において、健康経営部門で認証を受けており、定期的な健康診断受診を実施している。 ･インフルエンザ予防接種の費用を負担し、全従業員の接種を奨励している。			3					8									
	11	【新しい生活様式への対応】 ･新型コロナウイルスをはじめとする感染症対策としても有効なテレワークや時差出勤、ウェブ会議等を導入している		●	･現場や営業所の随所に消毒液を設置、マスクを配布するなど、ウィルス感染対策に取り組んでいる。 ･全従業員に抗原検査キットを配布し、感染拡大を防ぐ準備をしている。			3					8	9.1		11	12					
	12	【デジタル化の推進】 ･労働生産性の向上を図るとともに、ウィズコロナ･アフターコロナ時代における社会･経済構造の変化に対応するため、デジタル化やオンライン化等を推進している		●	･PCの遠隔操作導入により、在宅勤務が出来る体制を整えている。								8	9.1		11	12					
環境	13	【廃棄物】 ･廃棄物の管理を適切に行い、適切な処理に取り組んでいる	●		･マニフェストを利用した廃棄処分を行い、適切に処理している。 ･エコアクション21を取得している。 ･エコアクション21の環境経営目標において、産業廃棄物の削減目標を掲げ、目標達成への取り組みを行っている。											11.6	12.4		14.1			
	14	【エネルギー】 ･電気やガソリンなど、自社のエネルギー使用量を把握し、エネルギー利用の効率化を進めている	●		･エコアクション21を取得している。 ･エコアクション21の環境経営目標において、電気やガソリンの削減目標を掲げ、その結果を記録し削減目標達成に取り組んでいる。							7.3						13				
	15	【温暖化対策】 ･自社の温室効果ガスの排出量を把握し、排出の抑制に取り組んでいる	●		･エコアクション21を取得している。 ･エコアクション21の環境経営目標において、CO2排出量の削減目標を掲げ、その結果を記録し削減目標達成に取り組んでいる。							7.2 7.3					12.4	13.3				
	16	【有害化学物質】 ･法令等で規制されている有害化学物質を把握し、使用量の抑制及び適切な使用に取り組んでいる	●		･エコアクション21を取得している。 ･エコアクション21の取り組みの中で法令で規制されている有害物質を把握し、取り扱いについて手順書を作成している。			3.9			6.3					11.6	12.4					
	17	【生物多様性】 ･自社活動が環境（生物多様性や生態系等）に悪影響を及ぼさないよう配慮している	●		･エコアクション２１の活動を通して環境に配慮した企業活動を行っている。						6.6									15		

カテゴリ	No.	SDGsの観点で、市場・社会から期待される基本的な事項	取組レベル 基本	取組レベル チャレンジ	具体的な取組 （※事業者が記載する欄）	主なSDGs（17ゴールと169ターゲット）関連項目 1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
	18	【３Rの推進】 ・ごみを減らし、資源を有効的に繰り返し使うため、発生抑制（リデュース）、再利用（リユース）、再生利用（リサイクル）に取り組んでいる	●		・金属類など再生利用可能な廃棄物は、リサイクル回収業者に持ち込み適切に処理している。 ・エコキャップの回収やペットボトル、空き缶などの分別回収に取り組んでいる。												12.5		14.1			
	19	【カーボンニュートラルに向けた取組】 ・カーボンニュートラルの実現を目指し、計画的にCO2削減に取り組んでいる		●	・エコアクション21を取得している。 ・CO2排出量を記録し、削減目標を掲げて目標達成に取り組んでいる。 ・主な建設機械は、排出ガス対策型重機を使用している。							7.1 7.2 7.3 7.a		9.4		11.6 11.a	12.8	13				17.2
	20	【水の管理】 ・自社の水の利用状況を適切に管理し、利用効率の改善に努めるとともに、高知県における水資源の質と量の保全に取り組んでいる		●	・エコアクション21を取得している。 ・洗車は井戸水を利用し、事業所内の節水に取り組んでいる。						6.4 6.6											
	21	【環境マネジメントシステム】 ・ISO14001、エコアクション21または同等の環境マネジメント規格等を取得している		●	・エコアクション21を取得している。			3.9			6	7					12	13.3	14	15		
	22	【環境情報開示】 ・自社の環境の取り組みに関する情報を収集し、開示している		●	・エコアクション21の環境経営レポートを公表している。												12.6					
	23	【エネルギー効率の見直し・再生可能エネルギーの利用】 ・高効率機器の導入等によるエネルギー効率の向上や、再生可能エネルギーの利用・供給に取り組んでいる		●	・太陽光パネルによる発電で、自社の現場事務所の電力を供給している。							7.2						13				
	24	【天然資源の持続的利用】 ・天然資源の持続的利用に配慮した調達に取り組んでいる		●	・自社の工事看板に県産材の木材を利用している。												12.2	13	14	15		
	25	【食品ロスの削減】 ・食品ロスの削減に取り組んでいる		●	・月に一度社員全員に買い物は使う分だけ、商品は陳列棚の前から順番に取るようにと、全体会の時に指導している。	1	2				6.4						12.3 12.5		14	15		17
公正な事業慣行	26	【汚職・贈収賄防止】 ・汚職・贈収賄を禁止する方針を掲げ、社員に周知している	●		・現金の取り扱い、物品購入等の流れは社内規定により厳しく決めている。																16 16.5	
	27	【公正な競争】 ・不正競争行為に関与しない方針を掲げ、社員に周知している	●		・コンプライアンスについて、月一度全体会で徹底している。																16	
	28	【知的財産保護】 ・知的財産の保護に取り組んでいる	●		・長年培った現場でのノウハウを月一度の全体会の時に社員全員で共有し、会社の財産として社外に漏れないように保護している。								8.2 8.3	9								
	29	【個人情報保護】 ・個人情報を適切に管理している	●		・従業員の個人番号の取り扱いに関して、就業規則に明記している。																16	
	30	【紛争鉱物】 ・紛争鉱物を取り扱っていないことを確認している		●																	16	
	31	【サプライチェーン管理】 ・サプライヤー、事業パートナー等と、人権侵害の防止、生物多様性や生態系への悪影響の防止、倫理面での適切な対応（ハラスメント・汚職・贈収賄防止）について認識を共有し、共に取り組んでいる		●						5			8		10		12	13	14	15	16	17
製品・サービス	32	【製品・サービスの安全性】 ・製品・サービスの安全性を確保する仕組みを構築している	●		・使用前にメーカー仕様書等を確認している。 ・工事進行中の現場の安全パトロールを行い、安全管理に対するチェックリストを残している。			3.9									12.4					
	33	【品質保証】 ・品質のよいモノやサービスを提供するための仕組みを構築している	●		・関連法規に則り施工を行い、メーカーの品質保証を添えるようにしている。 ・工事完成時に社内検査を行い、完成検査報告書を作成している。									9								
	34	【環境に配慮した製品等】 ・環境に配慮した製品の購入や製品の開発・製造に取り組んでいる（グリーン購入、リサイクル製品認証等）	●		・エコアクション21を取得している。 ・エコアクション21上で、事務用品は、できるだけグリーン購入品を選ぶようにしている。 ・環境に配慮した重機などを使って工事をしている。						6						12	13	14	15		

カテゴリ	No.	SDGsの観点で、市場・社会から期待される基本的な事項	取組レベル 基本	取組レベル チャレンジ	具体的な取組 （※事業者が記載する欄）	主なSDGs（17ゴールと169ターゲット）関連項目 1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
	35	【木質化の取組】 ・自社の執務室等の天井や床、壁等の内装や外壁等に木材を使用し、木質化を推進している		●							6.1 6.6	7				11.3 11.4 11.5	12.2	13		15		
	36	【社会課題解決・サービス】 ・社会課題を解決するための製品・サービスの開発・展開に取り組んでいる		●		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
社会貢献・地域貢献	37	【地域への配慮】 ・自社事業が地域に与える影響を把握し、適切に対応している	●		・清掃活動や美化活動を行い地域に貢献している。 ・工事前に近隣住民に挨拶を行い、地域のコミュニケーションについて配慮している。				4					9		11	12		14	15		17
	38	【社会貢献活動】 ・寄付やボランティアなど、社会貢献活動に積極的に取り組んでいる		●	・環境団体への寄付や、消防団協力事業所認定を受けるなど社会貢献に取り組んでいる。				4							11			14	15		17
	39	【地域資源の積極的利用】 ・高知県産の原材料を優先的に使用し、地産地消・地産外商に努めている		●	・自社の工事看板に県産材の木材を利用している。								8	9		11	12					
組織体制	40	【法令遵守】 ・法令遵守の考えが社内に浸透している	●		・不当要求防止責任者、安全運転管理者、工事の安全管理者を配置している。 ・法令遵守について、月一度全体会にて勉強している。																16	
	41	【内部管理体制】 ・経営理念及び経営目標を社内で共有、実践している	●		・週一回の朝礼で、自社の経営方針を唱和している。								8	9								17
	42	【組織体制】 ・企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対応する担当や専門部署などの体制を整備している	●		・エコアクション21を取得している。 ・エコアクション21において、環境管理に関する担当者・役割分担を明確にしている。																16	
	43	【利害関係者との対話】 ・利害関係者（ステークホルダー）※との対話により、自社の活動が利害関係者に及ぼす影響を把握し、適切に対応している（※利害関係者：消費者、投資家等及び社会全体）	●		・発注者や取引先と現在の状況、他社の状況、社会の状況を話し合い、当社の良いところ、改善出来るところ、協力出来るところを見つけ、コミュニケーションを図っている。																16	17
	44	【法令遵守】 ・法令遵守が確実に行われるよう、体制・仕組みが整備されている		●	・環境関連法規について、エコアクション21において確認している。 ・法令遵守について、月一度全体会にて勉強している。																16	
	45	【リスクマネジメント】 ・法令遵守、環境安全衛生、労働環境などに関するリスクを特定・評価し、マネジメントするプロセスを整備している		●	・車の安全管理に従って、運転前のアルコールチェックを実施している。 ・現場パトロールを実施し月一度の全体会で協議している。 ・工事前にKY活動を行っている。																16	
	46	【社会的責任】 ・CSR（Corporate Social Responsibility：企業の社会的責任）の考えに基づき、企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対して、責任を持った対応に取り組んでいる		●	・環境の健康(CO2削減など)、会社の健康(納税など)、社員の健康(体、働きがいなど)、企業として従業員全員で取り組んでいる。																16	
	47	【災害や事故等への備え】 ・地震や水害等の自然災害、事故、新型感染症などに備え、事業継続計画（BCP）を策定するとともに、その実効性を上げるために訓練や見直しを行うなど、事業継続マネジメント（BCM）にも取り組んでいる		●	・年に一度、社内で消火訓練を行っている。 ・BCPの策定を行っている。									9		11		13 13.1			16	
	48	【事業承継】 ・事業承継に関する検討・対策を行っている		●									8	9								17
持続可能な社会・地方創生	49	【防災、減災、レジリエンス（自助）】 ・過去の地震や水害などの災害を教訓に、事業への被害を防止・軽減するため、ハザードマップを確認し、避難計画の策定や事前防災対策を進めている	●		・従業員の自宅と事業所周辺のハザードマップの確認を行い、災害時の避難経路の策定を行っている。				4							11.5		13.1			16	
	50	【防災、減災、レジリエンス（共助）】 ・地域防災の担い手としての認識を持ち、防災士、救助救急等の必要な技能を持つ社員を育成し、地域消防団の活動に参加したり、地域の防災力向上の取り組みを進めている		●	・防災士1名 ・災害時の救助用工具などを現場事務所に設置し、緊急時には社外の人にも使用してもらえるよう掲示している。 ・消防団の協力事業所の認定を受けている。	1.5		3	4						10.2	11.5		13.1			16	17
	51	【SDGsの普及啓発】 ・環境問題や人権問題をはじめとした社会課題の解決に向け、SDGsの普及啓発や教育機会の提供を行っている		●		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17

カテゴリ	No.	SDGsの観点で、市場・社会から期待される基本的な事項	取組レベル		具体的な取組 （※事業者が記載する欄）	主なSDGs（17ゴールと169ターゲット）関連項目																
			基本	チャレンジ		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
	52	【産業人材の確保】 ・企業の成長戦略の実現に向け、UIターン就職の促進や若者の県内就職の促進などに関する取り組み、就職氷河期世代の就職支援に関する取り組みを実施している		●	・高校、技術学校、ポリテクカレッジからのインターンシップを積極的受け入れている。				4.4				8.5 8.6									17
	53	【中山間地域を意識した取組】 ・中山間地域の振興に寄与する取り組みを実施している		●									8	9		11						